
シャクナゲの花

如月ミーナ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

シャクナゲの花

【Nコード】

N0664E

【作者名】

如月ミーナ

【あらすじ】

病弱な少女 楓^{かえで}は養生するため神が住むと言われる山に住む祖母

母の家に二ヶ月滞在することになった。そこで楓は山の池に住む神

蛟^{みずち}とであうこととなる。少女と蛟の甘く切ない青春ラブストー

リー。

ブローグ

「かえで、この荷物はどうするのー？」

「ああ、そこに置いといて。一緒に向こうに持っていくから」

楓は自分の服を丁寧にたたむと手早くダンボールの中に入れた。

楓の周りには荷物を入れ終え、ふたをされた段ボールがあちこちに積み上げられている。

「それにしても楓がこの家を出て嫁入りするなんてね。母さんなんだか寂しいわ……」

「何言ってるのよ。お母さんにはお父さんがいるでしょう」

楓は服を入れ終わるとガムテープでふたを閉じた。

「はい、これで出来上がり！もう持っていく物とかないわよね？」

「多分ないと思うけど……。あら？そこの段ボールは何かしら」

母親が指差した方向には明らかに周りの段ボールとは違う古ぼけた段ボールがあった。

「あつ、忘れてた！今日物置部屋の奥で見つけたんだけど、まだ中を見てなかったわ」

楓は急いで立ち上がると置いてある段ボールを跨ぎながら古ぼけた

段ボールに近づいた。

傍に座るとポケットからカッターナイフを取り出しふたを開ける。

「うわー懐かしいー！！これ高校の教材じゃない」

楓は一番上に置いてあった国語の教科書を手に取りページをめくった。

教科書はまるで新品のように真新しく折り目ひとつ無かった。

（そうよね……。高校に行ったことなんてあんまりなかったし……）

楓は教科書をそっと閉じて段ボールの中に戻そうとしたが他の教材にはさまれたある物に気づきふと手を止めた。

「あれ、これって……」

それは、擦り切れた古い日記帳だった。

楓が17歳の時、毎日病院で書き続けたものだ。

楓は自分の青春時代がつまった日記帳に懐かしさで胸が一杯になりながら、そっとその日記帳の最後のページを開いた。

そこには、色あせた一輪のシャクナゲの押し花があった。

プロローグ（後書き）

かえで
楓……

17歳

身長158センチ

持病のため幼いころから入院を繰り返していた病弱な少女。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0664e/>

シャクナゲの花

2010年10月28日08時01分発行